

## 大腸菌由来グルタミン酸脱水素酵素 (NAD(P))、組換え品

Cat. No. NATE-0981

Lot. No. (See product label)

## はじめに

*□明* グルタミン酸脱水素酵素(GLDH)は、ほとんどの微生物および真核生物のミトコンドリアに

存在する酵素であり、尿素合成に必要な他のいくつかの酵素と同 $\square$ です。この酵素は、グルタミン酸を $\alpha$ -ケトグルタル酸に $\square$ 換し、その逆も行います。動物では、生成されたアンモニアは通常、尿素回路の基質として使用されます。一般的に、 $\alpha$ -ケトグルタル酸からグルタミン酸への反 $\square$ は哺乳類では発生せず、グルタミン酸脱水素酵素の平衡はアンモニアと $\alpha$ -ケトグルタル

酸の生成を優先します。

**用途** 診断テストにおいて、アンモニア、尿素、L-グルタミン酸、グルタミン酸ピルビン酸トランス

アミナーゼおよびロイシンアミノペプチダーゼの測定のために、組換えグルタミン酸デヒドロ

ゲナーゼを使用してください。

*別名* グルタミン酸脱水素酵素 (NADP+); グルタミン酸脱水素酵素; 脱水素酵素; グルタミン酸 (ニ

コチンアミドアデニンジヌクレオチド (リン酸)); グルタミン酸脱水素酵素; L-グルタミン酸脱水素酵素; NAD(P)-グルタミン酸脱水素酵素; NAD(P)-グルタミン酸脱水素酵素

ルタミン酸脱水素酵素; グルタミン酸脱水素酵素 (NADP); GLDH

## 製品情報

由来 E.coli

**外**□ 白色凍結乾燥物

**CAS**登□番号 2604152

分子量 ~2 200 kD for the associated enzyme with 8 subunits; 280 kD for one subunit.

活性 >80 U/mg

**混入物** アルコール脱水素酵素: <0.005 乳酸脱水素酵素: <0.005 マレート脱水素酵素: <0.005

"NADH-オキシダーゼ": <0.005 NH4: <0.05 μg/mg 凍結乾燥物

*pH安定性* 5.5-6.5

*最適pH* 8

**L**-グルタミン酸: 1.8 x 10-3 mol/l NADP: 4.7 x 10-5 mol/l α-ケトグルタル酸: 7.0 x 10-4

mol/l NH4+: 3.2 x 10-3 mol/l NADPH: 2.6 x 10-5 mol/l NADまたはNADHのKm値は、そ

の抑制作用のために取得が困難です。

特異性 L-グルタミン酸の酸化はADPによって刺激され、GTPによって抑制されます。□照的に、アラ

ニン、ロイシン、イソロイシン、メチオニン、バリン、ノルロイシン、ノルバリンおよび**2-**ア

ミノブチレートの酸化はGTPによって刺激され、ADPによって抑制されます。

活性化因子 チオグリコール酸、b-メルカプトエチルアミン、EDTA、α, α'-ジピリジル

**阻害剤** 4-クロロ水銀ベンゾエート, Na2S, ジエチルジチオカルバメート, 1,10-フェナントロリン, 8-

ヒドロキシキノリン, NaN3, チロキシン, ヘパリン, スルホニルカルバミド, Cu2+, Hg2+,

Ag2+, Fe3+, Zn2+, K+, PO42-, NO3-

## 保管・発送情報

**安定性** +2°℃から+8°℃の節□内で12ヶ日間の仕□節□内。乾燥した場所に保管してください。

**Tel:** 1-631-562-8517 1-516-512-3133 **Email:** info@creative-enzymes.com 1/2